

芸術の秋

十月二十五日から三十日までの六日間、「福原云外『ふるさと書道展』」が池川コミュニティセンターで開催されました。

福原云外「ふるさと書道展」



作品寄贈のお礼

「ふるさと書道展」でも展示された作品1点「慈」を町にご寄贈いただきました。素晴らしい作品をありがとうございました。

作品は、池川コミュニティセンター4階に展示させていただきました。



書家の福原云外（うんがい）さん（九一）は、本名・福原邦任、高知市は、旧池川町見ノ越の出身。今まで三十回を超える個展を開催されたほか、海外展へも出展し、数々の名誉ある賞を受賞されています。また高知県展無鑑査という、高知県を代表する書道の大家です。

今回、ふるさとである池川で作品五十点を展示、町内外から大勢の方が鑑賞に訪れました。

合唱を楽しもう

池川で美しいコーラスに酔いしれる

十一月十一日、池川成人・高齢者大学と池川中学校生徒総見の共催で「高知コーラス合笑団」を迎えて「合唱を楽しもう」と題した、音楽鑑賞が池川小学校体育館で行われました。

「高知コーラス合笑団」の指揮者を務める村田忠雄さんが、池川混声合唱団の指揮者も兼務されており、日ごろから交流があるためこの公演が実現したものです。

合笑団が「叱られて」や「いい日旅立ち」など、おなじみの曲を美しい歌声で続けた後、池川混声合唱団が二曲、続いて池川中学校生徒と合笑団が一緒になって一曲披露しました。

また合笑団と混声合唱団、生徒が「負けないで」を大合唱。総勢百人余りの迫力ある歌声が聞かれました。

会場に

は、地域の方々と約百五十人が訪れ、二時間余りの美しい歌声に酔いしれました。



総勢100人余りの大合唱も

各地区で文化祭

恒例の文化祭が、池川地区は10月21・22日に池川小学校体育館で、仁淀地区は11月1日から3日間、仁淀農業者トレーニングセンターで、吾川地区は11月9日から3日間、中央公民館で開催されました。

各会場とも保育園児や児童・生徒、一般の方が出品した絵や写真、生け花などの力作が展示されました。

そのほか吾川地区では、舞踊などの舞台発表やビーズ教室なども行われました。



新しいアンテナ

宇宙電波観測がスタート

高知工業高等専門学校の事業で、吾川木星電波観測所（山村自然楽校しもなの郷）に完成した宇宙電波観測アンテナと関連設備の落成行事が、十月二十七・二十八日に行われました。

二十七日の式典には、関係者ら約七十人が出席。大野敏光教育長と今井一雅教授から経過報告や施設概要が説明さ

れた後、NASA（米国航空宇宙局）の木星電波プロジェクト、ジェイムス・ティーマン博士から映像で届いたお祝いメッセージが披露されました。

しもなの郷で落成行事

続いて藤崎富士登町長が木星電波受信機のスイッチを入れ、新しいアンテナでの観測がスタート。観測所は、最先端の技術による宇宙電波科学研究所の場所として、今後、国際的な観測研究活動が計画されています。

二十八日に行われたしもなの祭りでも、観測所の一般公開が行われ、両日で百人を超える人々が訪れ、設備の説明を受けたり、これまでの木星電波の観測成果に興味深そうに見ていました。



大野教育長が経過報告



しもなの郷に設置された看板。「NASA」のマークも



今井教授が観測設備の説明を

カワサキプラントシステムズ(株)新入社員らが森林体験学習

10月17日から3日間、カワサキプラントシステムズ株式会社（神戸市）の新入社員ら一行19人が、長坂山で森林体験実習を行いました。

カワサキプラントシステムズは川崎重工業株式会社とともに、仁淀川町、高知県と「環境先進企業との協働の森づくり事業」に協賛、今年5月に協定を結び、長坂山の町有林の一部を「Kawasaki-仁淀川学びの森」と命名し、森林整備に取り組んでいます。また同社は町と共同で、バイオマスエネルギー地域システム化実験事業も進めています。

一行は、佐川町の本質バイオマスガス化発電システムや鳥形山の石灰石採掘現場を見学したほか、学びの森で間伐の実習などを行いました。

SSS 長坂山で間伐も SSS



鳥形山石灰石鉱山見学



間伐実習

健康で共に生きるまちづくり

第3回仁淀川町健康福祉大会

十一月十五日、中央公民館で第三回仁淀川町健康福祉大会（主催・仁淀川町、仁淀川町社会福祉協議会）が、福祉関係者やボランティアの方々と約二百人の参加で盛大に行われました。ボランティア活動や地域福祉を推進している団体、個人に表彰並びに感謝状が贈られたほか、健康づくり・福祉活動についての発表や講演が行われました。

式典では、給食サービスなどのボランティア活動を行っている池川地区の「もみじの会」には町長表彰が、町社会福祉協議会役員として社会福祉の向上に貢献された農本稲

亀さんと、十五年以上務められた民生委員児童委員九人には町長感謝状が授与されました。

また九年以上民生委員児童委員として務められた四人に、大会長（社会福祉協議会会長）感謝状が授与されました。

受賞者を代表して「もみじの会」会長の岡本好子さんは「身に余る光栄です。これからも、過疎・高齢化の進む町において、微力ながらお手伝いさせていただきます、心豊かに安心して暮らしていきけるよう活動していきます」と謝辞を述べました。

表彰や福祉活動の発表、講演も

その後、大崎小学校四年生が名野川磐門神楽を披露。日ごろの練習の成果を発揮した見事な舞いに、会場から大きな拍手が贈られました。

続いて、吾川中学校三年生が三班に分かれて、福祉体験学習について発表しました。福祉交流プラザ（高知市）で浦島体験（高齢者疑似体験）をした班は「高齢者の方のしんどさや不自由さが分かった。これからは高齢者に気遣っていききたい」と感想を述べていました。

最後は、加枝地区つくしの会が、地区で行っている健康体操について発表しました。「平成十八年に健康運動指導士に指導してもらった健康体操を、継続して行っている。参加者は体操をとおして、体力をつけ毎日明るく暮らしたい、人と触れ合って楽しく過ごしたいと願いがけら行っている。地区集会所で毎週水曜日

加枝地区つくしの会の健康体操



とのこと、簡単に見えて難しい、でもやり始めると夢中になる指遊びや手遊びを会場の皆さんも楽しみました。輪嶋さんの巧みな話術で会場は終始笑いがあふれ、和やかな講演会となりました。

受賞者

町長表彰

池川地区ボランティア「もみじの会」

町長感謝状

社会福祉協議会前副会長

農本 稲亀（森）

民生委員児童委員

片岡富士子（名野川）

藤原 勉（加枝）

中川なるこ（下名野川）

山中 保一（池川大渡）

吉岡八重子（大屋）

西森 道信（柚ノ木谷）

掛水 光枝（森）

岩本 善子（長者）

中越 信男（泉）

大会長感謝状

民生委員児童委員

中川サヨ子（上名野川）

鎌倉 竹義（下北川）

田村 名香（森）

西森 龍瑞（高瀬）

昼食後には、武蔵野学院大学教授・NHK体操指導者の輪嶋直幸さんが「楽しみながらできる私の健康法」と題して講演を行いました。「指遊びや手遊びなど、普段やらない動きをすることで、脳を鍛えることができる」



町長表彰



楽しみながら健康づくり

健康福祉大会でも発表のあった、加枝地区で行われている健康体操（右ページ参照）が、久喜地区でも始まりました。

三回ほど指導を受けた後、健康づくりのため、そして親睦を深めるために地区内で続けていこうと、毎週金曜日に行うことを決めました。お手本のビデオを見るためのテレビ、ビデオデッキも地区で購入し、集会所に設置しました。

第一回目の十月二十六日には、約二十人が参加してビデオテープを見ながら体操を行いました。

参加者は「みんなで集まるのが楽しみ。体も丈夫になりそうです」と話すように、終始笑い声の絶えない、和やかな集まりとなりました。

久喜地区でも健康体操

私たちの町を美しく

～社会奉仕活動～



▲9月21日 全国老人クラブ連合会が定めている「社会奉仕の日」の活動の一環として、大崎の老人クラブ寿会（会長・河瀬喜代美）の15人が、保健センター裏のコミュニティ広場と周辺の草刈りや清掃を行いました。



▲10月22日 池川の老人クラブ中央明老会（会長・藤原宇太郎）は、約20人が参加して、招魂社の草刈りや清掃を行いました。

毎年、春と秋に行われる戦没者慰霊祭の会場となっている招魂社に、参列者が気持ちよく訪れてもらおうと、慰霊祭前日に行われています。



▲10月22日 仁淀川町シルバー人材センターの会員28人が、吾川中学校周辺の除草作業を行いました。

毎年10月の「シルバー人材センター普及啓発月間」に伴う社会奉仕活動の一環として、今年初めて行われたものです。

安居溪谷で親睦を図る

11月7日、本年度の第1回中央西地区食生活改善推進協議会研修会が池川コミュニティーセンターで開催されました。

毎年中央西地区の7市町村が持ち回りで開催しているもので、今回は全市町村の食生活改善推進協議会から102人の会員が集まりました。

大会では、中央西福祉保健所秋澤あゆみ主任が、運動（体を動かすこと）の大切さを訴えた講演を行ったほか、食育教材の紹介などがありました。

その後、安居溪谷に移動しバーベキューで会員同士の親睦を図り、食後には宝来荘周辺を散策し、溪谷美を楽しむひとときを過ごしました。

